

開催報告

へちまの実からスポンジをつくろう

10月26日(日) 10:00~12:00 ★参加人数：13名（大人 7名、子ども 6名）

1. へちまのお話

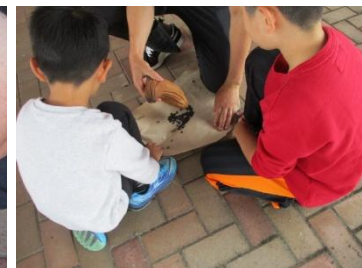
講師 浜松へちま・ミライ 五明三佳氏

- ①へちまと浜松の産業の歴史
- ②へちまの利活用方法
- ③へちまを使ってプラスチック削減の取り組み
- ④へちまを使った地球温暖化防止への取り組み



2. へちまの実からスポンジづくり

- ①へちまのおしりから種を出す
- ②へちまを水につける。おしりの穴から水をいれて沈める
- ③へちまのお話を聞いた後に、水の中で皮をむく
- ④剥いた皮についている糸を取る
- ⑤青い実のへちまは、茹でる。茹でて冷めたら水の中で皮をむく



3. 参加者の感想

- ・へちまの皮がうまくとれてうれしかったです。
- ・へちまの皮をむくことが楽しかったです。
- ・これからへちまを育てて、スポンジを作ってみたいです。
- ・へちまの実が、ペットのおもちゃにもなることを知りました。
- ・へちまの種を取り出すことが楽しかったです。
- ・へちまスポンジの作り方がよくわかりました。
- ・へちまには、様々な使い道があることに驚きました。
- ・子どもも参加しました。子どもたちが楽しくへちまのこと、環境のことを学ぶことができて良かったです。
- ・へちまのことだけでなく、環境のことについても改めて考える機会になりました。へちま産業のことは、初めて知りました。



皮むき



へちまの糸通し

